

## 一歩先行く、視点と技術があります。

ササクラは創業以来「熱交換技術」に取組み、いち早く米国の最先端技術を導入してわが国最初の空冷式熱交換器の製造を始めました。その中心機器であるフィンチューブ及び圧力容器の設計・製造技術に加え、周辺機器であるプロペラファンや駆動装置についても、国内外の専門メーカーの協力を得て改良を重ねてきました。さらに、設計から製造、アフターサービスにいたるまで一貫体制を整え、信頼される製品とサービスにより、既に1万台を超えるチューブバンドルを納入しています。平成11年(1999年)にはISO9001の認証を取得し、より高い品質とサービスでユーザーのご期待にお応えしております。



**チューブバンドル組立専用ライン**  
小野田工場にストックヤードを持った全長200mのチューブバンドル組立専用ラインを稼動しています。

**多彩なスパイラルフィンチューブ**  
多種材質のチューブにスパイラルフィンの巻き付けが可能です。

**安心・迅速なアフターサービス**  
各種点検補修のため、アフターサービス専門グループを編成しています。

# ササクラ

# 空冷式熱交換器

ISO9001 認証取得済



*Air Cooled Heat Exchanger*

「水を造り、熱を活かし、音を究め、よりよい環境をつくる」



本 社 〒555-0011 大阪市西淀川区竹島4丁目7番32号 TEL:(06)6473-2134 FAX:(06)6473-5540  
東京支社 〒104-0032 東京都中央区八丁堀4丁目10番4号 TEL:(03)5566-1212 FAX:(03)5566-1233

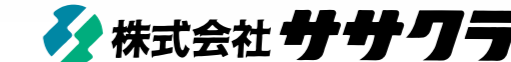
ホームページアドレス <http://www.sasakura.co.jp>

■お問い合わせ… 機器事業部

お断り/本カタログの記載内容は、改良のため予告なしに変更することがありますのでご了承願います。

代理店・販売店

「水を造り、熱を活かし、音を究め、よりよい環境をつくる」





あらゆる産業分野で活躍しています —

# 環境にやさしい 空冷式熱交換器。

空冷式熱交換器は、無料で無尽蔵の空気を冷媒とする冷却器です。

当初は、冷却水不足で水冷式熱交換器が使えない場合の代役として開発されました。

しかし、その後、夏場の気温を基準に設計された空冷式熱交換器は、

常温までの冷却には水冷式熱交換器と組み合わせて使用することが標準化されました。

気温が低くなれば送風機を停止できる上に、自然通風でもかなりの冷却能力を発揮できるため、

「環境にやさしく、CO<sub>2</sub>削減に貢献する熱交換器」と言えます。

「水による腐食がない」、「長期間安定した連続運転が可能」、「メンテナンス費用が少ない」などの

耐久性や経済性の高さから、地域や分野を問わず広い範囲で採用されるようになりました。

現在では冷却水が不足しがちな石油精製、石油化学などの大コンビナート、

都市ごみ焼却設備をはじめ、天然ガスプラント、発電プラント、

石油掘削基地など、あらゆる産業分野で確固たる地位を築いています。

## 都市ごみ 焼却プラント

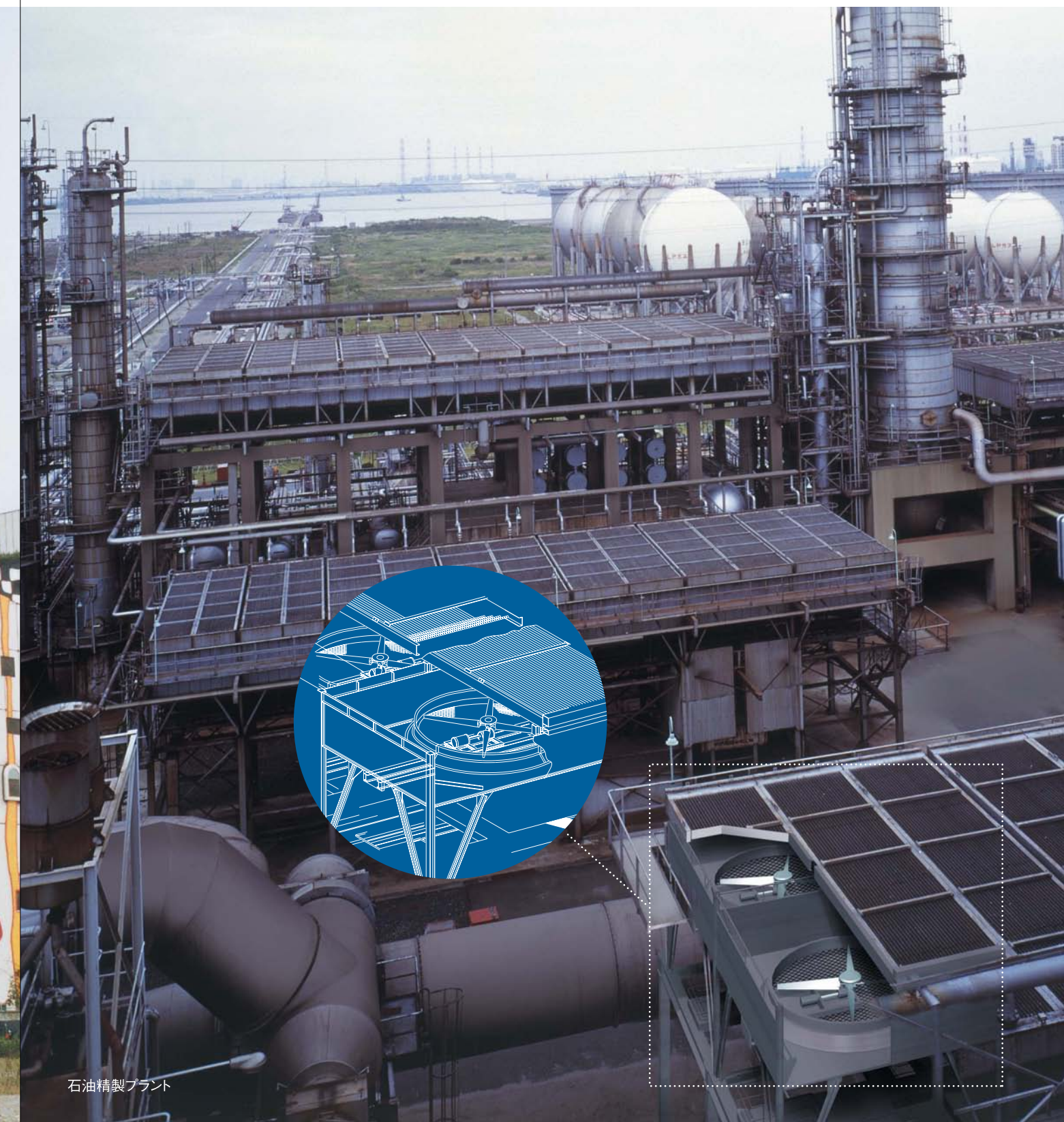
都市ごみ焼却プラントでは、発電用蒸気タービンの蒸気をボイラー水として再利用するため、冷却用に空冷式熱交換器が使用されています。発電設備が設置されている都市ごみ焼却プラントでは欠かせない機器です。



都市ごみ焼却プラント  
大阪市環境事業局 舞洲工場

## 石油精製プラント 石油化学プラント

石油精製プラント、石油化学プラントでは、冷却水不足を補う目的で空冷式熱交換器が使用されています。「腐食の問題がない」、「メンテナンス費用が安価」などの経済性から広く採用され、産業の発展に大きく貢献しています。



石油精製プラント